

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科		
科目名称	子どもの健康と安全						授業形態		講義	
科目コード	750164	単位数	1単位	配当学年	2	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	内村 美子								ICT活 用	
授業概要	本科目では、子どもの生活の中に潜む危険とそれを回避する知識を獲得できることを目的とします。 そのために以下の5点をねらいとします。 1. 成長・発達とともに変化する子どもの事故と行動との関連を知る。 2. 緊急時、他者の支援が届くまでの対応を理解できる。 3. 子どもにみられる感染症を理解できる 4. アレルギー疾患等個別な支援の必要な子どもとその対応を理解できる 5. 地震等の災害時、健康に関する課題を理解できる									
関連する科目	本科目の受講前に「子どもの保健」を履修することがのぞましい。									
授業の進め方 と方法	講師による説明とともに、バズセッションやグループワーク、課題探求型学習、実習室での体験を組み合わせた授業を行います。									
授業計画 【第1回】	1. 子どもの事故 子どもの発達と事故 事故の概念（ヒューマンエラー、インシデント、ハインリッヒの法則 等）									
授業計画 【第2回】	2. 子どもの健康を守る環境 たばこの誤飲 誤飲と誤嚥 熱傷									
授業計画 【第3回】	3. 応急処置と救急蘇生法 包帯法、止血法									
授業計画 【第4回】	4. モデル人形を用いた救命救急の実際 子どもの呼吸停止や窒息など、緊急時にAEDの使用や胸骨圧迫などをモデル人形を用いて体験します									
授業計画 【第5回】	5. 学校において予防すべき感染症 学校保健安全法施行規則に示されている感染症を中心に学習します。									
授業計画 【第6回】	6. 感染予防対策 予防接種法に基づくワクチン等を理解します。									
授業計画 【第7回】	7. アレルギー疾患の子どもの支援 (1) アレルギー疾患別の症状 (2) 対応と予防									
授業計画 【第8回】	8. 災害時の子どもへの対応 災害サイクル 災害時の日常生活の支援 個別に配慮が必要な子ども									
授業の到達目標	(1) 子どもの事故とその予防方法がわかる (2) 子どもが生命の危機状態にある時の対応かがわかる (3) 子どもの感染症予防の方法がわかる (4) アレルギー疾患を持つ子どもの対応がわかる									
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)									

学位授与の方針 (DP)との関連

1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)

授業時間外学習【予習】	課題レポートを活用したグループワークをします。課題について事前に学習が必要です
授業時間外学習【復習】	次回の講義までに配布資料やノート等を活用して講義内容の振り返りをしてください(30分程度)。 授業のはじめに前回の講義内容の確認と質問を受けます。
課題に対する フィードバック	課題のフィードバックは、講義中にします。課題レポートを活用した講義をします。 試験のフィードバックは、試験終了時に解説します。
評価方法・基準	レポート 30点 試 験 70点
テキスト	必要に応じて資料を配布します
参考書	必要に応じて図書、参考資料を紹介します
備考	